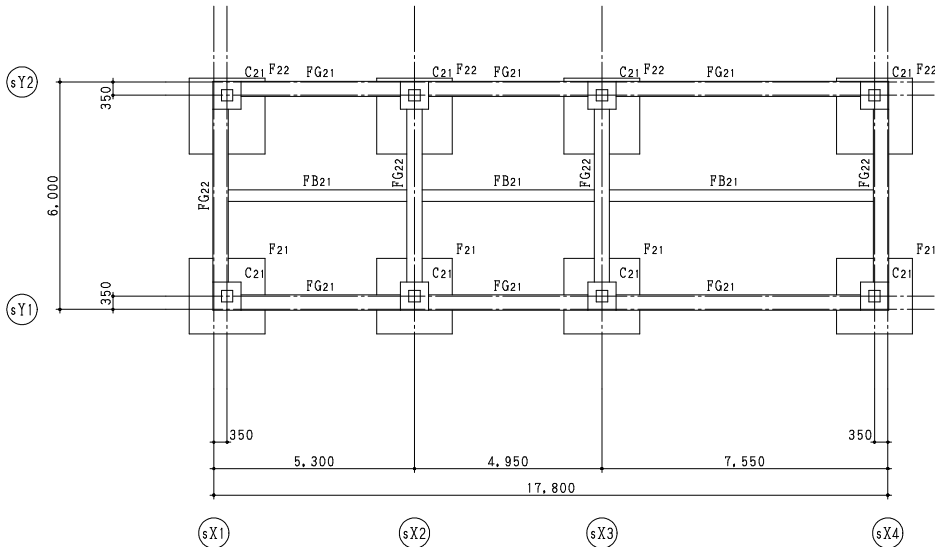


屋根梁伏図 1 / 1 0 0

記 事

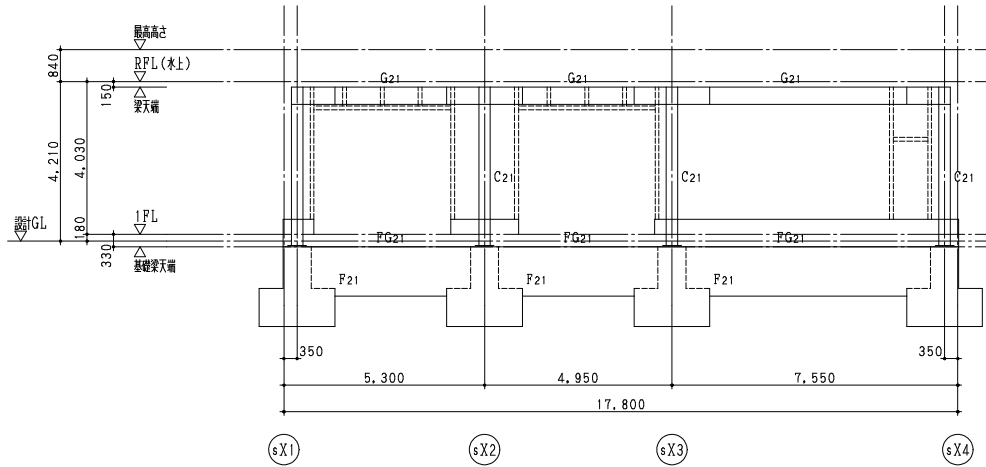
1. 特記なき限り、スラブ天端はFL±0とする。
2. 特記なき限り、梁天端は軸組図による。
3. 特記なき限り、スラブはS21とする。



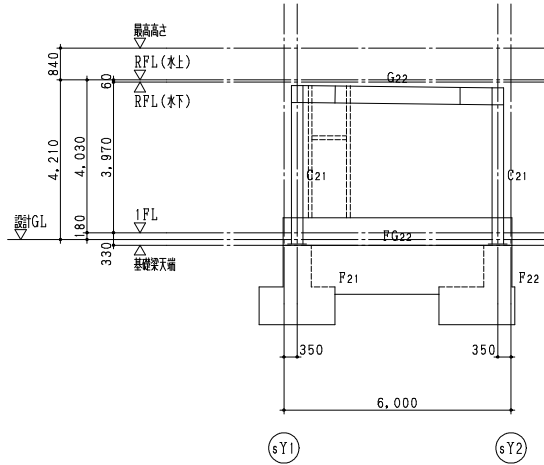
基礎伏図 1 / 1 0 0

記 事

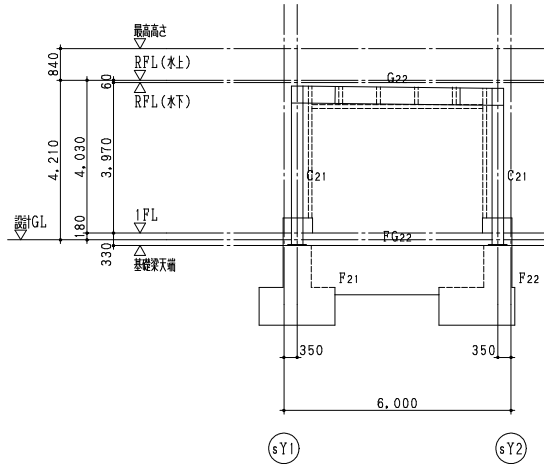
1. 特記なき限り、スラブ天端は1FL±0とする。
2. 特記なき限り、基礎大梁天端は1FL-330（設計GL-150）とする。
3. 基礎小梁天端は取付くスラブ下端とする。
4. 特記なき限り、スラブはS22とする。



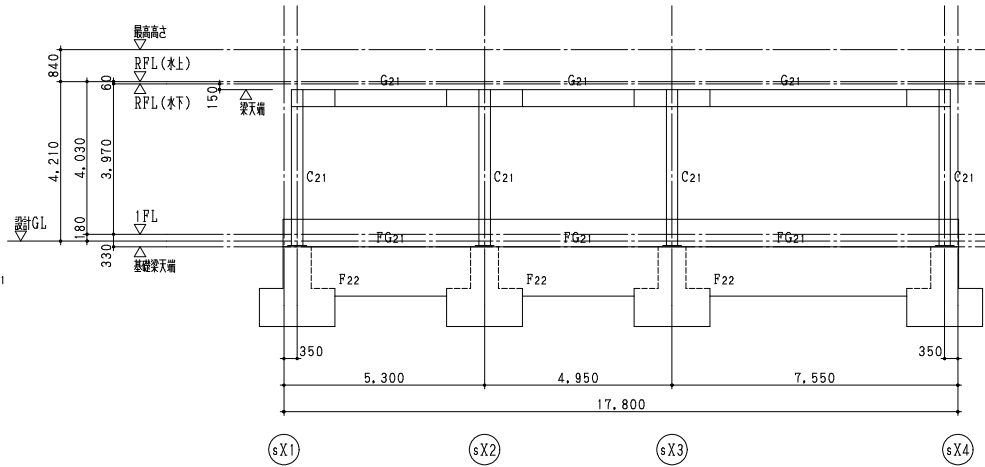
s Y 1 通り 軸組図 1 / 1 0 0



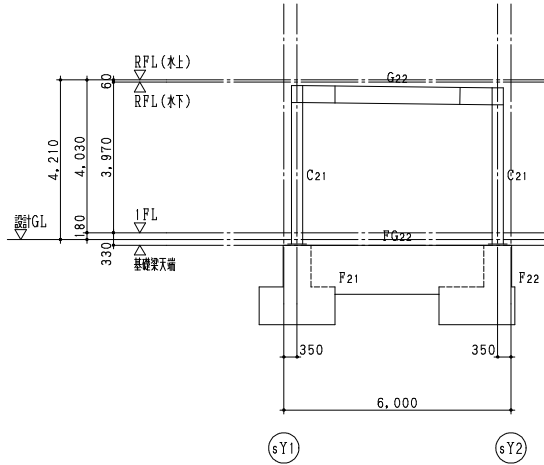
s X 1 通り 軸組図 1 / 1 0 0



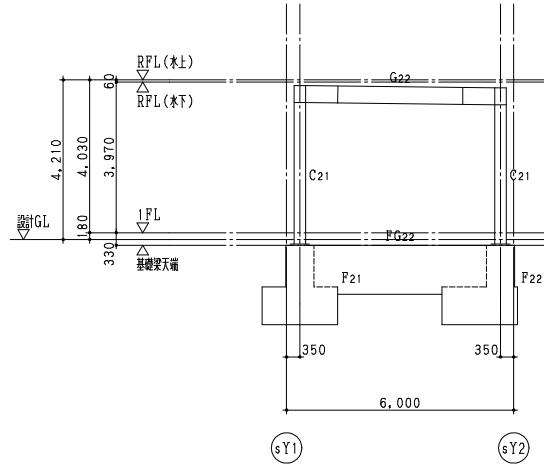
s X 4 通り 軸組図 1 / 1 0 0



s Y 2 通り 軸組図 1 / 1 0 0



s X 2 通り 軸組図 1 / 1 0 0



s X 3 通り 軸組図 1 / 1 0 0

記 事

1. 特記なき限り、継手位置は柱心よりL=1,000とする。
2. ===== は開口補強：□-100×100×3.2を示す。